

- ・8 月 15 日に終戦記念日がある。国家的な災いは戦争である。戦争で沢山の人が亡くなった。
- ・その原因として、吉田松陰は尊王攘夷思想を通して、若者に使命を与えた。その中から伊藤博文のような人物が出てきた。福音宣教教は、日本の災いを止める教会である。災いを止める真のリバイバルが必要である。自分が変わることがリバイバルである。自分の心にリバイバルが臨まれる時に、真の復興が起こされる。
- ・パウロー人によってユラクロンの暴風から船が守られるようになった。どのようにして私達は、災いを止めることができるのか。

1.災いを止める福音	2.災いを止める祈り	3.災いを止める使命
▲災いは福音によって止めることができる。なぜ災いが起こるようになったのか。始めの人間には災いがなかった。創世記 3 章から災いが始まった。悪魔から人間の問題は始まった。 ○蛇の頭を打ち砕く為にキリストがこの世に来られた。キリストは、十字架の上でサタンの頭を踏み砕いた。 1)創 3:15 (わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとかみつく。) ・キリストの契約を信じる時に災いは終わる。 2)創 6:14 (あなたは自分のために、ゴフェルの木の箱舟を造りなさい。箱舟に部屋を作り、内と外とを木のやにで塗りなさい。) ・洪水の災いから免れるのは、箱船のキリストである。 ・ノアと家族が災いから守られただけでなく全ての祝福をもらう 3)創 12:1-2 (主はアブラムに仰せられた。「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。そうすれば、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなるものとしよう。あなたの名は祝福となる。) ・ニムロデからの災いを終わらせる為にアブラハムと呼ばれた。 ・災いを受けないようにするだけでなく祝福の源となる。 4)出 12:12-13 (その夜、わたしはエジプトの地を巡り、人をはじめ、家畜に至るまで、エジプトの地のすべての初子を打ち、また、エジプトのすべての神々にさばきを下そう。わたしは主である。あなたがたのいる家々の血は、あなたがたのためにしるしとなる。わたしはその血を見て、あなたがたの所を通り越そう。わたしがエジプトの地を打つとき、あなたがたには滅びのわざわいは起こらない。) ・モーセを呼ばれて災いから解放される道を示された。 ・小羊の血を塗ったので災いから守られた。 ・キリストが、サタン、罪、死から解放して下さった。 5)ヨハネ 19:30 (イエスは、酸いぶどう酒を受けられると、「完了した」と言われた。そして、頭をたれて、霊をお渡しになった。) ・キリストが十字架の上で災いを完了して下さった。	▲私は災いから守られて祝福をされる者である。 1)7 つのやぐらの祈り ・ 7 つのやぐらの祈りで聖霊に満たされる。 ・ 御座の祝福、サタンが崩され神の国が臨む。 ・ 5 つの力が臨み空中の力を持つ悪霊を砕く。 ・ 空前絶後の答えが臨まれ、明確な CVDIP のビジョンを持って生きる。 ・ 弟子となって 3 つの庭を作るように。 2)7 つの旅程の祈り ・ 私達はやぐらとなって福音を伝達する。 ・ 身分と権威、10 の奥義、10 の信仰の土台、5 つの確信、9 つの流れ、62 の伝道者の奥義、礼拝・伝道キャンプを味わうように。 3)7 つの道標の祈り ・ ただキリスト、神の国、聖霊充滿を味わう。 ・ 宣教の祝福を味わい、アジア、マケドニア、ローマまで生かすことができるように。 4)毎日、毎時、毎事 ・ 毎日 1 日 3 回の祈りを味わうように。 - ーダニエルは、17 歳～90 歳までの 70 年間総理をしたのは、祈りをする力があったから。 ・ 毎時間(1 時間ごとに)、自分の状態をチェックしてリセットをする。 ・ 全ての事についてサタンに勝利をする。 5)ダニ 6:10 (彼は、いつものように、日に三度、ひざまずき、彼の神の前に祈り、感謝していた。) ・ 1 日に 3 回、感謝しながら祈った。 ○ I テサ 5:16-18 (いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。) ・ いつも喜び、感謝して祈りを出来るように。	▲私達には災いを止める使命がある。 1)使徒 19:21 (これらのことが一段落すると、パウロは御霊の示しにより、マケドニアとアカヤを通ったあとでエルサレムに行くことにした。そして、「私はそこに行ってから、ローマも見なければならぬ」と言った。) ・ 世界の国の中心国家であるローマを生かす使命を持っていた一災いは無くなった。 2)使徒 23:11 (その夜、主がパウロのそばに立って、「勇気を出しなさい。あなたは、エルサレムでわたしのことをあかししたように、ローマでもあかしをしなければならない」と言われた。) ・ 神様の使命があるからパウロを守られた。 3)使徒 27:24 (こう言いました。『恐れてはいけません。パウロ。あなたは必ずカイザルの前に立ちます。そして、神はあなたと同船している人々をみな、あなたにお与えになったのです。』) ・ パウロの話を無視して、渡航しようとしたところユラクロンの暴風にあった。 ・ パウロと同船した 276 人が生きることが出来た ・ ただ一人の伝道者パウロによって皆が守られた。 ・ 国家は福音によって守られることができる。 ・ イエスの恵みを証出来るなら私の命は惜しくない(使徒 20:24)。 ・ 福音を受けた私が使命を持つように。 ・ 日本は、ロシア,中国,北朝鮮に歴史的に見て、福音を伝えるべき理由がある。 4)使徒 27:25-26 (皆さん。元気を出しなさい。すべて私に告げられたとおりになると、私は神によって信じています。私たちは必ず、どこかの島に打ち上げられます。) ○福音宣教教会は使命を持って挑戦出来るように。 ○私たちは、福音を伝えることができるように。

現場地教会(2025 年 8 月 10 日～2025 年 8 月 16 日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1)イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2)イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「災いを止める使命」(使徒 27:20-26)

【讚美】 389 みよや十字架の

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
※御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。
②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

祈り文

主の恵みに感謝します。私を神様の子供、祝福の源として、原色福音伝道、宣教者として召してくだっていることに感謝します。
この世のすべての問題は創世記3章から始まり、Seed of Woman 女の子孫「キリスト」が、蛇「悪魔」の頭を打ち砕かれた事を信じます。
ネフィリムの時代、箱舟（キリスト）の中に居るノアとノアの家族を救い出され、ニムロデの勢力と対抗する為、アブラハムを選び、祝福の根源とされました。又モーセの時代、かもいと門柱に羊の血を塗った家の中に居る者には、災いが過ぎ越されたように、キリストの中にいる私たちは、災いが過ぎ越される事を信じます。
また、時代の災いを止めることができるこの福音に、深く根を下ろすことができますように。
私一人でも、福音が刻印され、根を下ろし、体質となり、霊的に強くなり、家庭、地域の災いを止める者となりますように。
その為に災いを止める祈り、7.7.7の祈りができますように。
私がダニエルのように、三つの集中（朝、昼、晩）ができ、毎時、契約を確認し、毎事に聖霊充滿の祈りで300%の答えを受けますように。いつも喜び、絶えず祈り、全てを感謝できるようにして下さい。
パウロが、自分の命も惜しまず、伝道、宣教に命をかけたように、私にも災いを止める福音伝道の使命を強くしてください。原色福音を伝え、魂を救い出す救霊の使命を果たすことができますように。私が使命を持ち、主導権をもって導く主役となる事ができますように。
三つの庭、金土日時代、黙想時代をもって300%の答えを受け、今週も勝利を得ることができますようにして下さい。
主任牧師に、聖霊充滿と5つの力が常に与えられ、100ヶ所の地教会運動、楠RUTCに1,000名が集う教会堂建築がなされますように。今週にある幼稚部修練会、大学修練会を祝福してください。
神様がくださった契約を握り、出会う全ての人々、出来事、働きの中で福音の証人としてください。イエスキリストの御名によってお祈りします。

(お知らせ)

- ① 8月11日10時～12:00 幼稚部夏の修練会
② 8月11日～13日 日本大学修練会

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5丁目23-8／tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00